

# 鶴見川源流を訪ねて 多摩丘陵の谷戸と泉をめぐる

2012. 7. 10 快晴

参加19人（一般7人） 吉越リーダー 山岡講師

レポート 菊池



小田急多摩線の唐木田駅は若い女性の大軍団とシニア それもそのはず、駅近くの右側にあの女子大が！  
が少々。道路の右はジュニア、左はシニア。



ストレッチ後は、直ぐに女子大裏の森へ

女子大に気を良くして、男性陣の足は軽やか？  
最後まで、この森が続くとはこの時は気付かず



チョット開けたところでは、懐かしさを覚えるような畑も見える

女性2人で農作業??何かの実験中??



丘の上で、唐木田の街?を見おさめて・・・

再び、森の中へ・・・



天候に恵まれ気持ちはよいが、そろそろ暑い!

木陰で休憩がてら一時限目の講義



見渡す森はかなり深い



鶴見川源流を保全する大切な森らしい



先生の講義にも熱が入ってきます



フムフム、これが源流域の標識（後方は、一般参加7人のリーダー）



森に入ると方々から小鳥の声が聞こえてくる。



「ホーホケキョ」に、深山気分を味わいながら。



開けたところでやっと人家、でも谷戸の人家では  
チョット現代的過ぎ？



谷戸の集落に出て、人家が多くなってきた所で・・・



「鶴見川源流の泉」の看板。自転車で源流巡りを  
している方と一緒に！



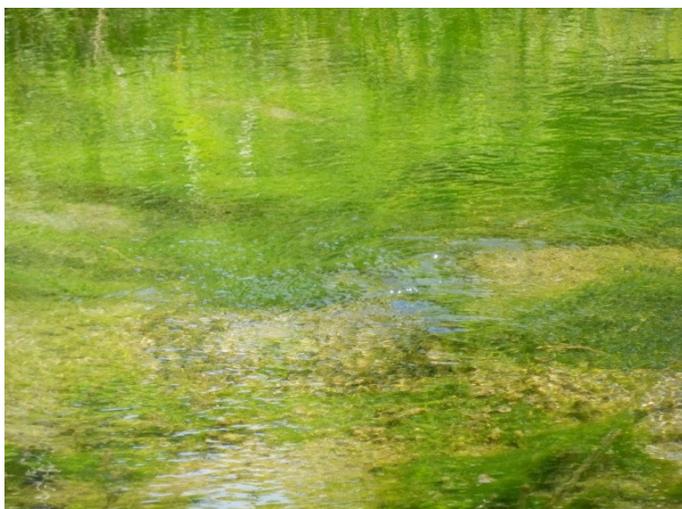
看板の横をきれいな水路が・・・そしてその先に・・・



看板にある「泉」がありました。



中央付近からは、こんこんと水が湧き出ているが、  
「源流の泉」の源々流もあるらしい？



「これが鶴見川の・・・」と思うほどきれいな水、そのまま飲めそうです??



良すぎる天候に文句を言いながら、再び水路沿いを進みます



谷戸気分満点の場所に、田中谷戸倶楽部が・・・



谷戸倶楽部の庭に木陰を見つけ、早めの昼食  
吹き抜ける風が「気持ちイーーーー」



一般参加（横浜の〇〇医院の患者で作るウォーキング  
クラブ代表7人）の方々も木陰で互いに「大丈夫？」



先生、後半のコースは??



あなた、このペースで大丈夫?? う・・・ん??



昼食後は、田中谷戸の菩提寺からスタート



皆さん階段好き??



先生は階段嫌い??



菩提寺裏山の高台に向かいます



これが田中谷戸だ!



「谷戸の夏」こんな所で夏を過ごしてみたい  
ここも東京都町田市です



道を行くと急に現れた、孤立した1軒の壮大な古屋敷。  
先生は興味津々でイロイロ尋ね、江戸中期に建て・・・



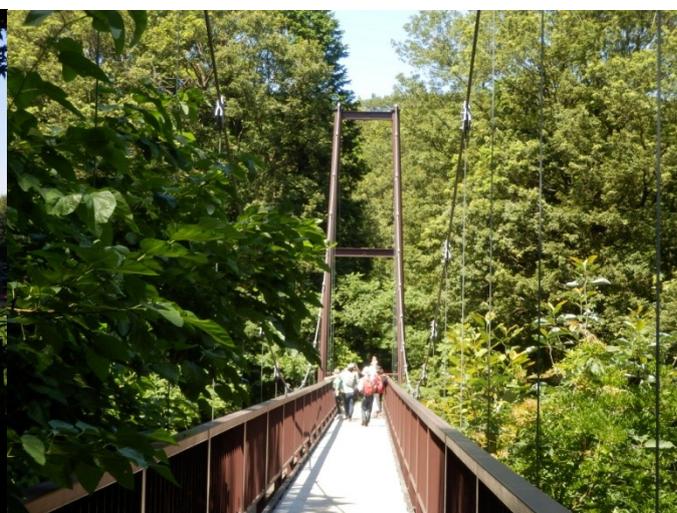
道なき道が、ある様な、ない様なところも行きます  
これって山岡道路??



やっと「道」に出られて、うれしそう??



それもつかの間・・・再び、そしてこの後、一般参加の方7人は「我々はこの辺で、後はバスで・・・・・・  
ありがとうございました」



カメラも暑さで、あいだが飛び、小山田公園の  
つり橋に「ヤッホー」



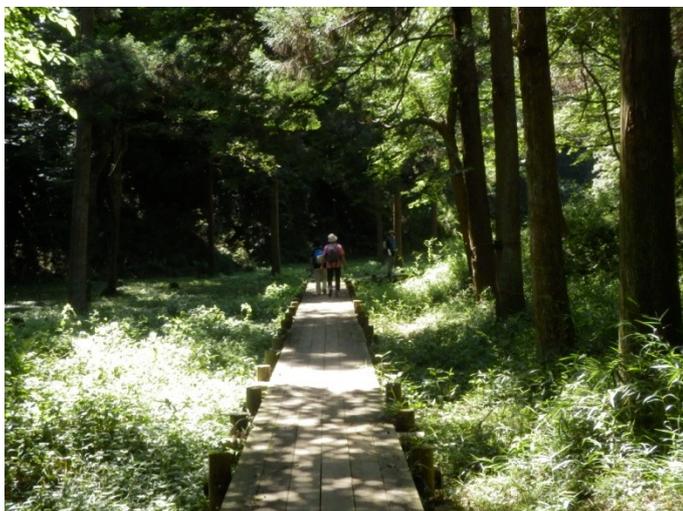
意外な場所の立派なつり橋に、皆さん大喜びで気分一新！ 暑さを忘れて「にっこり」  
先生は少々自慢げ！



「チョット遅れてるヨ、大丈夫？」  
「心臓バクバク、暑いんだもん」



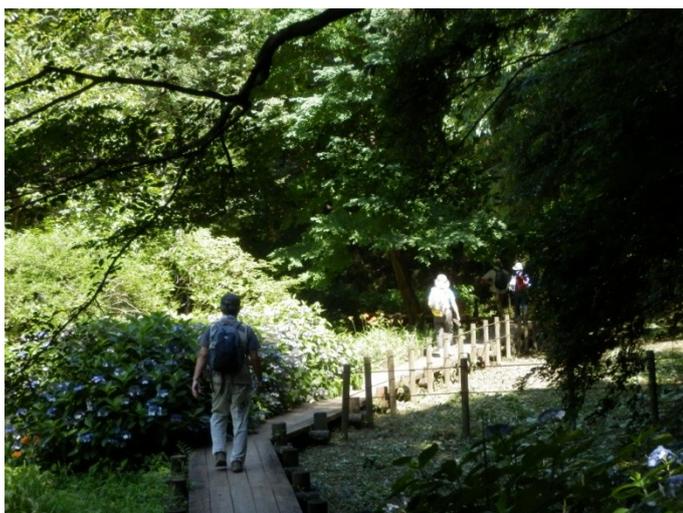
リーダー「上衣を脱ぎましょう！」  
1枚はぎとられて元気回復



公園の池を巡る木道が涼しそう



「あっちも行けそう」



「あー、大分、涼しくなった！」



「あれ、あっちも行けるんだ！」



公園を抜けると「ワー、バス通りだー」、暑さも忘れて走り出す？  
最後は予定コースを一部端折って、アフターウォークへ一直線